

「親愛幼稚園の教育方針」

学校法人 河合学園

親 愛 幼 稚 園

私たち、親愛幼稚園は、私学の幼稚園としての教育方針のもと、園運営をしています。

私たちは、以下の、教育方針・運営方針を理解し、ご賛同・ご協力いただける方には、ぜひ入園をご検討いただきたくお願い申し上げます。

【親愛幼稚園の教育方針】元氣な挨拶・仲良く遊ぶ・少しの我慢

幼児期にはたくさんの友だちと遊びを通じて教えあい、学びあう経験が必要です。幼稚園は社会生活の第一歩。初めての集団生活のスタートでうまくいかない事、悔しい思い、自分の気持ちが伝わらない事もたくさん経験するでしょう。でも、楽しいこと、嬉しい気持ち、みんなでやる心地よさも同時に友だちから学びます。健全な社会的人間関係の基礎を育てられるよう、育ちの願い（ねらい）を見定め、遊びの場を整えています。友だちと生き活きと関わり、自分で考え行動できる子どもに育ててほしいと願っています。

【指導の重点】意欲・自立・健康・創造・感謝

□意欲：周囲の物事に対し、積極的に関心をもって、自分の感覚や考えで行動し、ためしながら最後までやり遂げようとする気持ちを持たせる

□自立：心情、意欲、態度、基本的生活習慣など、生涯にわたる人間形成の基礎を培う。
自分で課題を見つけ、自ら学び、考える

□健康：健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活を作り出す力を養う

□創造：感じたことや考えたことを自分なりに表現することで、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする

□感謝：・お父さんお母さん身近な人に感謝する心を育てる

・生命のあるものを大切にする

・約束を守り、人に対する思いやりの心を育てる

【親愛幼稚園の願い】

親愛幼稚園では職員一同子ども達の成長を見守り、たくましく、心豊かな子ども・よく考え、自分でこたえのもてる子ども・のびのびとした明るく健やかな子どもに育ち、ありがとうと伝えることができ、ありがとうと言われる 自分の力で幸せに生きる、自立した大人になってほしいと願っています。

【保護者の皆様へのお願い】

1. みんな笑顔いっぱいの幼稚園、楽しい幼稚園を目指しています

親子でたくさんの喜びと、感動できるような教育をしていきます。当園では、子どもだけが学ぶのではなく、保護者の皆様にも親としてどうあるべきか、お子様と一緒に親子で学べます。大人も子どもも、広い視野を持って、心豊かな人になれるよう親愛幼稚園で過ごしていただけたら幸いです。

2. 親愛幼稚園の教育の柱は先生です

幼稚園は、先生が一番でなければ良い幼稚園にはなりません。心の無い先生であったなら、園児はいつも悲しい顔をしてしまいます。楽しいはずの幼稚園が、行きたくない嫌な幼稚園になってしまいます。親愛幼稚園の先生は、みんな明るいです。いつもハッピーな気持ちを忘れずに、笑顔で頑張っています。お母様方の不安や心配を笑顔に変えることができるように全力を尽くします。保護者の皆様にも、ぜひ当園の先生が、子ども達の成長を一番に考えていることをご理解いただき、当園の先生が子ども達のハッピーに全力で取り組めるようにご協力をお願い致します。先生や子ども達の園生活について、うれしかったこと・よかったことなどがあつたらぜひお伝えください。きっと先生の活力になると思います。また、個人的なご要望については、できるだけ控えていただき、親愛幼稚園全体がよくなり、みんながハッピーに過ごせる空間づくりにご協力をいただきますようお願い致します。

3. 小さなうちに失敗することの大切さ

「小さなうちに小さく失敗する」「小さなトラブルを経験する。」それが大切だと思います。子どもの集団にケンカは付き物です。ケンカをしながら「仲直りする力」が身につきます。もちろん、ケンカを奨励しているわけではありません。怪我がないように十分配慮いたしますが、子どもはぶつかり合いながらコミュニケーションの方法を学ぶのです。そのとき、保護者が過剰に口出しをするようなことがあると、あまり良い方向にはいきません。あたたかく見守って欲しいと願います。

4. 子ども達のチャレンジがいっぱいあります

親愛幼稚園は、子どもたちに、人がどうやって生きていくのか、どうやって困難に立ち向かって行くのか、どうしてチャレンジするのか、などを先生達は園での生活の中から自然に教えています。何かをすると、楽しくなってそれが嬉しいに繋がり、やがてやってみたいの体験を重ねて子ども達は大きくなっていきます。今、私達先生が、教えていることが、子どもたちの10年後、20年後に役立つのです。子どもたちの未来のために、楽しい、嬉しい、やってみたいをたくさん経験させてあげることです。保護者の皆様におかれましては、うちの子にはまだ早いのではないか、無理なのではないかと考えず、ぜひお子様の可能性を十分に信じて、子ども達の体験する姿・チャレンジする姿を暖かく見守っていただければと思います。

また、お子さま一人に対し、専任教諭を配置しなければ、保育活動ができないと思われるような場合は、入園を検討させていただくこともあります。

ご心配な方は事前にご相談ください。

年度の途中でも、発達が見込めない場合、集団生活が困難な場合は、改めてご相談させていただく場合があります。